

# 令和7年度 和歌山市立宮小学校スクールプラン

## 和歌山市学校教育目標

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

## 保護者・地域の願い

- 子どもの学力を定着させてほしい
- いじめのない明るく楽しい学校にしてほしい
- 学校・家庭・地域で協力して子どもを育てていきたい

## 【学 校 教 育 目 標】

心身共にたくましく、あすの社会を築く、  
創造性豊かな子どもの育成

## 【めざす児童像】

- ・向上心を持ってがんばる子
- ・心が豊かでやさしい子
- ・心身共に明るく健康でたくましい子

## 前年度の学校評価

- 学力には二極化が見られる。
- 学力向上と同様に心の育成にも力を入れていく必要がある
- 学校の様子を地域に伝え共有すると共に関わる機会を増やしていく。

## 児童の実態

- あいさつができる
- 時間や決まりを守って行動できる子も多いが更なる取組が必要
- SNS等によるトラブルが増加
- 学校が楽しく、毎日の勉強が分かる子も多いが更なる努力も必要

## 重点目標

### 確かな学力の向上

- 基礎・基本の確かな定着
- 「授業」で子どもを鍛える
- 家庭学習の定着
- 読書活動の推進

### 豊かな心の育成

- 同和・人権教育、道徳の充実
- いじめの未然防止、早期発見
- 進んで挨拶・仲間づくりの実施

### 健やかな体の育成

- 体力向上の推進・健康増進
- 基本的生活習慣の確立
- 危機回避能力の育成

### 地域とともにある学校

- 家庭・地域との連携充実
- 地域の資源活用の推進
- 保幼小の接続、中学校区における学校間連携の推進

## 具体的な取組

- 聞く姿勢を育て、学びのルールの定着を図る
- 「和歌山の授業づくり基礎・基本3か条」を徹底させた授業を行う
- 発達の段階に応じた家庭学習の手引きを作成し活用するとともに、保護者と協力しながら定着を図る
- 学校図書館を有効に活用した授業実践に努めるとともに、読書活動を推進する

- 教科等指導、生徒指導、学級経営において、より良い人間関係を構築し子どもの自己肯定感を高めるとともに、人権教育をベースとした包括的教育に取り組む
- いじめアンケートを年間に複数回実施し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める
- 様々な活動を通し本物に触れる・感じる機会を増やすことで五感の育成に繋げていく
- 情報モラルや携帯電話・スマートフォン・SNS等の安全な利用について、指導を促進する

- 意図的・計画的、組織的な体育学習を実施する（学習した内容の生活化を図る等、運動好きな児童を育成する）
- 宮健康チェックシートで自分の生活や体について知る機会を持たせ、自己管理ができるように支援する
- 避難訓練や交通安全教室を計画的に行い、危機回避能力を育成する

- 各種便り、HP等を通して積極的に学校の情報を発信する・授業や行事等を積極的に公開する
- 情報交換・見学・交流会などを通じて、保幼小の接続、中学校区での小中、小中の連携を推進・充実する
- 授業のゲストティーチャー、読み聞かせボランティア等の人材や、地域の自然・文化を積極的に活用する

## 指標

- ・全国、県学テ調査の正答数が県平均を上回る
- ・わかる授業、子ども主体の授業を実践する（児童90%・教師100%）

- ・学校が楽しいと感じる（児童95%）・いじめの解消率100%
- ・携帯電話・スマホ・PCの使い方について家の人と約束したことを守っている（児童90%）

- ・積極的に運動を行うよう計画し、実践した（教師90%）
- ・給食後の歯みがき（児童100%）
- ・朝食を食べる（児童100%）

- ・学校の様子がよく伝わった（保護者80%）
- ・保幼小又は中学校区で接続、連携した取組を具体的に実践できた（教師90%）

◎：特に重点的に取り組むこと